

平成 30年度（29年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	国際・国内交流の推進と定住の促進		課(室)名	観光交流課
	施策	国際・国内交流の推進		電話番号	087-839-2416
	基本事業	国内交流の推進		事業実施主体	市
	事務事業	姉妹城都市等観光交流事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	本市と姉妹城都市や親善都市等の都市提携を結んでいる都市との観光と物産展を開催する。			
30年度概要	金沢百万石まつり参加、ひこねの城まつり参加、香川県・石川県合同キャンペーン開催、観光と物産展の参加・開催			
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）	

【事業の目的】

対象（何を）	本市及び提携都市の市民
意図（どのような状態にしたいか）	観光と物産展の開催を通して、特産品や観光のPRと都市間の友好親善を深める。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
観光と物産展（高松市主催を除く）開催日	日		8	7	8	8
観光と物産展（高松市主催）開催日数	日		0	2	0	0

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
	交流イベント等開催回数	回	目標値		6	5	8	5
			実績値		6	5		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 観光と物産展高松市開催 金沢百万石まつり、ひこねの城まつり参加 香川県・石川県合同観光キャンペーン開催 常広市氷まつり出展		(目標達成度)					(達成度) 100.0% 35点
	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）		(目標達成度)					(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（決算）	平成 30年度（予算）
トータルコスト	[円]	8,456	8,367	8,822	8,926
（事業費）	[円]	1,316	1,066	1,766	1,870
（職員人件費）	[円]	7,140	7,301	7,056	7,056

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入） 観光と物産展を本市で開催し、姉妹城・親善都市等から7市町が参加した。台風のため1日中止となったにもかかわらず、約6,700人もの人が来場した。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入） 提携都市との友好交流や特産品をPRするため、継続的に、観光と物産展の開催やブース出展を実施する。			

平成30年度（29年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	国際・国内交流の推進と定住の促進		課(室)名	都市交流室
	施策	国際・国内交流の推進		電話番号	087-839-2197
	基本事業	国内交流の推進		事業実施主体	市
	事務事業	国内交流推進事業		事業期間	平成28年度～平成35年度

【事業全体概要】

事業の概要	高松市国分寺地域と「歴史文化交流協定」を締結している下野市との交流事業を行う団体に対し、事業補助金を交付することにより、貴重な文化資産を有する両地域の住民等による多彩な地域間交流を促進し、人がにぎわい、活力あるまちづくりを進める。		
30年度概要	提携都市との交流事業		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の種類	

【事業の目的】

対象（何を）	高松市国分寺地域住民
意図（どのような状態にしたいか）	貴重な文化資産を有する両地域の住民等による多彩な地域間交流を促進する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
交流事業開催数	回		2	2	2	2

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
	交流事業参加者数	人	目標値		180	200	220	220
			実績値		198	201		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 国内の提携都市との交流を図り、交流事業参加者数を増やすことができた。 (目標達成度)							(達成度) 100.5%
								35点
	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） (目標達成度)							(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成27年度（決算）	平成28年度（決算）	平成29年度（決算）	平成30年度（予算）
トータルコスト	[千円]	884	4,426	4,446	4,596
（事業費）	[千円]	500	500	652	802
（職員人件費）	[千円]	384	3,926	3,794	3,794

【評価】

評価ランク (A～D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入） 主催団体が交流事業を積極的に実施することにより、両地域の活性化に寄与した。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入） 国内の他都市との交流は、互いの地域の活性化に繋がることから、継続実施することが適当である。			